



はじめよう！リレーうちどく

～たった1冊の絵本で 親子の絆が深まり クラスの想いがつながってゆく～

家読推進プロジェクト

<http://uchidoku.com>

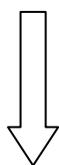
リレーうちどくの4原則

- ①全家庭で取り組もう！…リレー形式で全家庭に回っていきます。
- ②いい本を選んで家読しよう！…学校で選書した絵本で家読ができます。
- ③みんなの考えを共有しよう！…みんなの感想を読んで意識を高めることができます。
- ④今あるものから始めよう！…図書室にある本や使わなくなった袋などを利用して、まず始めることが大切です。

リレーうちどくの手順

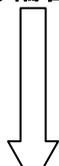
①リレーうちどく用の絵本を準備する

- …選書には、うちどく.comの「つながる絵本」や公立図書館の「おすすめの本」を参考にするといいですね。
- …6年間を見通して、各学年用の絵本を配分しましょう。



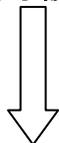
②輪番で絵本を持ち帰る

- …名簿順や席順など、輪番の方法は自由です。
- …家プロでは、10人程度を1グループにして1冊をリレーし、全員が読み終わったら次の絵本でリレーする方法を奨励しています。



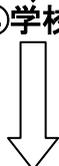
③家読をして、感想や話をしたことを記録する

- …本ごとの記録表に感想を書く場合は、他の家族の話の参考になるように配慮するとともに、感想と名前が特定できないような措置をとっておきましょう。



④学校に持ってきて次の人に渡す

- …家読できなくても期限を決めて、次の人に渡すようにしましょう。
- …家プロでは、1ヶ月に1冊リレーできるように、3日を期限にすることを奨励しています。



⑤記録された感想をみんなで共有する

- …「学級だより」や「図書館だより」で、感想を抜粋してお知らせしましょう。



リレーうちどく3点セット

①リレーうちどく用絵本

- …各学年10冊あれば、家読していただきたい内容の絵本は網羅できます。
- …購入する予算がない場合は、図書室の本を利用してもいいですね。

②記録表

- …個人の記録表・本ごとの記録表、そのほか形式は自由です。
- …家プロでは、感想を共有できる本ごとのカード形式の記録表を奨励しています。

③ブックバック

- …家プロでは、本ごとにブックバックがあることを推奨します。
- …子どもたちが持っている個人用でも構いません。
- …家庭から使っていない袋を募集してもいいですね。



今ある環境を最大限に利用して、まず始めることが大切だね！



リレーうちどく実践校の保護者の感想

<リレーうちどくについての感想>

- *子どもの頃に読んだ記憶がありましたが、大人になって読めて、考えさせられてよかったです。子ども達に善悪を教えるのに、真実を確認できたのもよかったです。
- *子ども3人に読み聞かせをしました。「兄ちゃんと姉ちゃんは、ぼくをどんなに思うとる？」など、子どもたちの会話と書いた感想に主人と私は笑ってしまいました。家族でとても楽しい時間を共有できました。このような本を紹介していただきありがとうございます。
- *子供に本を読んでもらいました。ほとんど読書をしない子ですが、回ってきた本は薄くて短めのものだったのですんなり読めてました。よいきっかけになったと思います。
- *6年生になって子と絵本を読むことはなかったので新鮮でした。こういう時間もいいものです。
- *始めて子供に絵本を読んでもらいました。絵を見ながら話を聞けると、絵本の世界に入っていてもよかったです。家読用のブックバックは、とてもかわいくてしっかり作ってあってすばらしいです。ありがとうございます。
- *2ページずつ交代で読んでいたのですが、最後のページ泣きそうになりながら読みました。読み終わった後みんなでたくさん話をしました。
- *ただ単に家読をするだけよりも、感想文を子どもと交換するのもおもしろいと思いました。

<絵本についての感想>

- *人をころしたり、血がドバァーと出てくるようなテレビやマンガを最近よく見かけます。私はそういうのがきらいで見ません。もちろん子どもたちにもこの本は少しリアルすぎてドキッとしましたが、さまざまな形で原爆という二度とあってはならない事を子どもたちに伝える必要はあると思います。久しぶりに本を読んで涙が出ました！次の本を楽しみにしています。…「ひろしまのピカ」より
- *自分と友達との違いを感じ始めた、子供に対する両親の前向きな接し方に感動しました。これから成長していくさっちゃんに自分の良さをたくさん見つけてほしいです。息子にも他人の痛みのわかる人に成長してほしいです。…「さっちゃんのまほうのて」より
- *親子でも謝ることはとても勇気のいることだと思います。お母さんの大切な物を壊してしまった時の子どもの気持ち、謝った後のホッとした気持ちがよくわかり、この本を通して親子で考えることが出来ました。…「いじわるなないしょオバケ」より
- *子供って大人が考えている以上にいろんな事を考えているんだな・・と感じさせられる本でした。子供が「気持ちが優しくなれる本だね」と言ってくれたことに、大きくなったなーと嬉しくなりました。…「おこだでませんように」より
- *核の恐ろしさをこれからの世代にもきちんと伝えていくべきだと思います。そしてそれを感じ取ってくれた子供たちで、平和な世界を創り上げてほしいです。…「とびうおのぼうやはびょうきです」より
- *登場する誰もが互いに思いやる心に溢れていて、涙が止まりませんでした。与えられた優しさは強さになり、子どもの心を成長させるのですね。…「あなたをずっとずっとあいしてる」より

リレーうちどく実践校の職員の感想

- *同じ1冊の本を親子で読むことで共通の話題となっている。
- *家読の本がとてもよい本で、感想を読むと感動したとか反省したとか書かれてあり、本を読むことで心が豊かになっていると思う。
- *子どもたちが自分の番を楽しみにしている。
- *お家の方と感想の共有ができる。また、友達とも話している。
- *読書に対する各家庭の意識が高まってよいと思う。
- *親子で同じ本を読んで、想いを交流しているのが良い。高学年になると、だんだん会話が少なくなってくるので、良い機会です。
- *必ず親子で読んでもらえ、親同士が本の感想を読み合うことができる。